



表郷中学校だより

令和4年 1月11日(火)

ポ フ ラ

第63号 発行者・文責 校長 菊池 篤志



明けまして、おめでとうございます！



新年、明けましておめでとうございます。旧年中は、何かとお世話になり、心から感謝申し上げます。今年も、どうぞ、よろしくお願いいたします。

本日1月11日(火)から、第3学期49日間が始まりました。第2学期が87日間でしたので3学期が2学期の半分ぐらいしかないということになります。しかし、一年間の総まとめの時期でもあり、3年生にとっては受験があり、卒業式という学校にとって最も大事な学校行事もあります。あっという間に駆け抜ける学期となりそうですが、一步一步着実に進んでいく必要がある学期でもあります。コロナウイルス、特にオミクロン株への対策を徹底することをはじめ、安全な学校運営に心がけ、常に気を抜かず、慎重に進めて参りたいと思います。保護者の皆様の引き続きの御協力・御支援を、どうぞよろしくお願いいたします。



明るい年に！
『壬寅（みずのえ とら）』

今年の「干支(えと)」は『寅(とら)』ですが、寅年にも10種類あり、今年は『壬寅(みずのえとら)』です。干支は、十干十二支の順列でできています。十干とは、「甲・乙・丙・丁・戊・己・辛・庚・壬・癸」の10個であり、十二支とは「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」の12個です。この10個と12個を並べていくと2個づつずれていき、60年で一回りすることになります。60歳を還暦(かんれき:)というのは、60年で一回りして暦(こよみ)がはじめの年に戻るからです。

さて、今年の「壬寅(みずのえ とら)」ですが、古代中国から伝わっている「陰陽五行説(おんみょうごぎょうせつ)」でいうと、「厳しい冬を越えて、暗い中にも陽気を持ち、春の草木が生ずる」年ということになるそうです。新しい成長の基になる大事な年ということになります。徐々に明るい世の中になっていくイメージですね。



朝河貫一賞、表彰式

1月5日(水)、福島市のとうほう夢の音楽堂で、朝河貫一賞表彰式が行われました。県教育委員会主催の各種コンクールと合同の表彰式でした。先にお知らせしていましたように、本校からは2年生の原陽菜乃さんが入選し、表彰されました。当日は、県教育委員会から表彰され、晴れやかな表情で賞状を受け取っていました。本校から入選者が出たことは誇らしいことです。これを糧に、今後も頑張っていきたいと思います。

保護者向け学校だよりには、個人写真を掲載しております。

ビャッコイ沼、ボランティア清掃

暮れの12月27日(月)、ビャッコイ沼のボランティア清掃を実施しました。表郷ボランティアネットワークの皆様が中心となって行う清掃に、毎年、本校の生徒が参加しています。12月27日はビャッコイが福島県の天然記念物に指定された日であり、「ビャッコイの日」とされています。

当日は、3年生の受験が始まる日でもあり、雪が降っていて道路が滑りやすい状態だったため、1・2年生で歩きや車で来られる生徒のみを参加対象としました。生徒(45名)と先生方で作業を行い、1時間程度で沼周辺がきれいになりました。

明治34年頃、13歳の鈴木貞次郎さん・清水伝吉さんにより発見され採取されたものが、牧野富太郎博士のところに送られて命名されたとされています。それから約120年が過ぎた今、発見した少年たちと同じ年齢の中学生たちが保存のために清掃している姿は、時代を超えて「地域の宝を守ろうとする思い」を共有しているように見え、何となく感動的でした。そして、表郷の子どもたちは「素晴らしい！」と改めて感じた日でした。



2学期終業式での立派な発表！

12月24日(金)に実施しました第2学期終業式で、各学年代表による2学期の反省の発表がありました。第1学年は**本宮 栳香さん**、第2学年は**鈴木 煌太郎さん**、第3学年は**穂積 花帆さん**でした。3人とも、自分の2学期の取り組みについてしっかり振り返り、よくできたことについて具体的に述べていました。また、課題が残った部分については、3学期以降にしっかり取り組んでいきたい旨も立派に話していました。代表の皆さんだけでなく、生徒全員、是非、3学期は課題解消のためにしっかり取り組んでほしいと思います。

保護者向け学校だよりには、個人写真を掲載しております。

【第3学期始業式の内容については、次号でお知らせします。】